



五小だより

国立市立国立第五小学校
学校だより

No. 8

平成29年10月31日

備えよ、常に

校長

大山紀子

先週月曜日の台風21号、そして今週月曜日の台風22号襲来に伴う学校の対応につきましては、保護者の方からの電話問い合わせなどは一切なく、事前のお知らせやメール配信をきちんとお読みいただき冷静にお子さんたちを送り出していただき、ありがとうございました。特に台風21号に関しては、ニュースなどで東京都内でも学校によって始業を遅らせるところがあったことをお耳になさり、「どんなふう国立五小は対応を決めたのかしら」と思った方がいらしたかもしれませんので、ここで簡単にご報告します。

事前のお手紙の内容は国立市内共通ですが、それでも、自然相手のことですので、何か急に予測不可能なことが起きないとも限りません。そこで、当日6時には、改めてその日の最新状況を鑑みて、市内小中学校がどう対応するか、教育委員会事務局（教育指導支援課長）から、校長に「仮決定」の連絡が入ります。その内容を踏まえつつ、7時前には管理職は学校に到着し、「通常授業」と最終決定。事前にお手紙で周知した原則通りなので、メール配信はしなくてもよいのですが（22号についてはそういたしました。今後はなるべくこの方向で行ければと思っています）、21号の際はなにぶんまだ台風が完全に過ぎ去った状況ではなかったため、1時間後に強風が吹いているかも、ということであえて再度、登校時の注意喚起の意味も込めてメールを配信しました。この日は教職員もいつもより早めに出勤してくる者が多く、子供たちを受け入れる体制も整えることができ、ほっとした朝でした。

天変地異は人間の力ではどうすることもできないのですが、それでも、様々な想定に対する体制を日頃から整備することで子供たちの安全が保障されると考えます。全教職員が自宅から学校まで徒歩何分かかるかを把握しているのもそのためです。「悲観的に準備し、楽観的に行動せよ」という言葉があるとか。肝に銘じます。

台風のほかに、毎年対応に苦慮するのが積雪です。子供たちは徒歩ですので通学できないことはなく従って休校になることはほぼないのですが、脆弱な首都圏の交通機関は、教職員の通勤手段を奪います。雪の少ない冬でありますように、と祈らずにはられません（ここは神頼み・・・）。

さて、「備え」は人災に対しても怠りなく行わなくてはなりません。10月17日には「不審者対応訓練」を実施しました。児童に、緊急放送の際の暗号を事前に教え、どう行動するかを指導しておきます。訓練では、侵入した不審者に「掃除班」と命名されている教員数名がすぐ駆けつけ、直接対応します。その教員のクラスはほかの教員が自分の受け持ちの子供たちと一緒にしっかりと管理します。今回、「もしその時、駆けつける教員のクラスが体育であるなど、隣の学級にいなかったらどうするか」などのことも学年、つくし学級で改めて話し合いました。過去の悲しい事件の教訓を風化させないようにしていかなければならないとの思いも新たにしました。

さて、11月には本校体育館で音楽会を実施いたします。子供たちの安全を守るため、いらっしゃる大人の全ての方の名札着用を保護者と教職員の会と協力して進めていきたいと思っております。お手数ですが、趣旨をご理解いただき、安心・安全な環境での音楽会実施へのご協力をお願いいたします。



春から延期した1年生の遠足、
またもや残念！
せめて校庭でお弁当を・・・



教室のてるてる坊主君たち、
次こそは、君たちの力を
結集してください！

図工室から **図工専科 堀田 恵美**

先日、卒業生の保護者の方から、たくさんの空き瓶、ゼリー容器等をいただきました。また、配膳員さんや5年生の保護者の方からも不要になった空き缶や厚紙をいただいています。この材料を使って、3年生の「おべんとう」4年生の「トロロカチコチワールド」の造形活動をすすめています。大人目から見ると処分する物でも、子供の目から見ると「欲しかった材料」になります。子供たちが、そんな材料の中から、自分の思いに合った物を選び加工する活動は、発想を広げる表現活動につながります。材料集めをしてきた4年生が「買わないで、家にあってもう一度使えそうな物をお母さんと探してきた。」と話してくれました。もし、ご家庭で不要となったラップの芯、果物を包む緩衝材、紙の卵パック、残り毛糸などありましたら、お子さんに持たせてください。きっと不用品も喜んでくれると思います。どうぞよろしくお願いいたします。

つくし学級合同宿泊学習 **担当 高松 浩二**

10月11日と12日に、国立市内の特別支援学級4校合同で宿泊学習へ行ってきました。

1日目には羽村市動物公園へ行き、ヒヨコやモルモットとのふれあい体験や動物見学を行いました。ふれあい体験では、「ふわふわしてる」「かわいい」と言いながら愛情をもち、接する姿が見られました。見学では、各々事前学習で調べた動物をじっくり見たり、分かったことを教え合ったりする姿も見られました。その後、バスで「名栗げんきプラザ」へ移動しました。つくし学級は、森の中を探検しながら近くの山の山頂までハイキングをしました。

2日目には、プラネタリウム鑑賞や交流会をしました。4校全員でダンスやゲームをしたり歌を歌ったりして、楽しく盛り上がりました。他校の友達とも仲良く過ごすことができました。

合同宿泊学習を通して、つくし学級の子供たちは布団敷きや荷物整理など「自分のことは自分でやる」ことを実践してきました。このような経験を積み重ね、より確かな「生きる力」を身に付けさせたいです。

「トライ&チャレンジ」 **担当 遠藤 亜主加**

11月は、「トライ&チャレンジ月間」です。「トライ&チャレンジ」とは、子供たちがすすんで奉仕活動を体験することを通し、社会の一員としての自覚を高め、健全で豊かな心を育むことをねらいとしています。五小では、3～6年生とつくし学級の児童が近隣の公園などで清掃活動を行う予定です。子供たちが「自分たちにも人のためにできることがある」「社会の役に立っている」と感じることができるような経験を積ませたいと思います。ご家庭でも、ぜひ、励ましの言葉かけをお願いいたします。

音楽会 **担当 伊三部 優介**

11月17日(金)、18日(土)に音楽会を行います。金曜日は児童鑑賞日、土曜日は保護者鑑賞日となっています。子供たちは休み時間も音楽室や教室ですすんで練習に取り組んでいます。

スローガンは「心に響け、ハーモニー」。聴いている人の心に響くような音楽を届けられるよう、学校で丸となって取り組んでいきます。応援よろしくお願いいたします。

音楽会の詳細は、近日中に配布するプログラムをご覧ください。

読書月間 **担当 川島 美咲**

読書の秋になりました。10月は読書月間でした。

期間中、「たくさんの本を読んでもらいたい」ということから図書委員会の児童が低学年、中学年、高学年に向けて本のビンゴを企画し、たくさん児童が参加しました。様々な分野の本を読んでビンゴを目指します。これをきっかけに色々なジャンルの本を読んでもらえればと思います。また、11月には、教員のおすすめの本の紹介カードを図書室前の廊下に掲示します。保護者の皆様もご来校の際にはぜひご覧ください。

教科書にも、それぞれの単元でもっと読み深めて欲しいと思う本がたくさん掲載されています。学習して関心をもった事柄について読み深めたり、知識を広げたりする機会を多く作ってもらいたいと思います。

「読書の秋」をきっかけに、本をじっくり読んだり調べ学習に使ったりと、たくさん本に出会ってくれると嬉しいです。

11月行事予定 **【生活目標 進んで仕事をしよう】**

- 1日(水) 開校記念日 たてわり班活動(朝)
- 2日(木) PUT 給食週間終
- 6日(月) 避難訓練 委員会活動
- 7日(火) 三中あいさつ運動
- 8日(水) 児童集会 4時間授業
- 9日(木) PUT 遠足(1年)
- 13日(月) クラブ活動
- 15日(水) 音楽朝会
- 16日(木) 音楽会リハーサル 音楽会会場準備
- 17日(金) 音楽会(児童鑑賞日)
- 18日(土) 音楽会(保護者鑑賞日)



- 20日(月) 安全指導日 クラブ活動
- 21日(火) トライ&チャレンジ(地域清掃)
- 22日(水) 児童集会
- 24日(金) 企業体験プログラム(4年)
- 27日(月) クラブ活動 あいさつ週間始
- 28日(火) 邦楽鑑賞教室(6年)
- 29日(水) 全校朝会 4時間授業 研究授業(6年)
※6年のみ5時間授業
- 30日(木) PUT

